

急病センターを受診する患者さんへ（成人用）

ご自宅などで具合が悪くなり病院を受診した方が良いのかどうか迷うことがあるかもしれません。受診について緊急性があるかどうか、どのようにご自宅で様子を見たら良いか、参考にされて下さい。

このような症状であればまずは経過を見ましょう

症状など	対処など
<ul style="list-style-type: none"> ● 食欲はないが、なんとか食べられる ● 水分を少量ずつ摂取できる ● 尿は1日2回以上出ている ● 歩くことは出来る（歩いてても転ばない） ● 2～3日前から、ゆっくりはじまった症状 ● 突然はじまった痛みや症状ではない ● 3日以上38.5℃以上の高熱ではない 	<p>外出を避け、からだを温め休んで下さい。</p> <p>常温の経口補水液や水をこまめに飲みましょう。</p> <p>軽い痛みや発熱で不快な症状が続く場合、薬局で相談し市販の解熱剤を服用して下さい。</p> <p>症状の改善がなければ、平日にクリニックや診療所を受診して下さい。</p>

このような症状があれば救急車（119番）を呼びましょう

症状など	対処など
<ul style="list-style-type: none"> ■ 意識がない、または意識がおかしい ■ けいれんが止まらない ■ けいれん後に意識が戻らない ■ 顔半分が動きにくい、しびれる ■ 口や顔の片方がゆがむ ■ 呂律（ろれつ）がまわりにくい ■ うまく話せない ■ 見える範囲が狭くなる ■ 物が二重に見える ■ 手足の突然のしびれ ■ 片方の腕や足に力が入らない ■ 突然の激しい頭痛 ■ 支えなしでは立ってられない 	 <p>救急車 119番</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 突然の胸や背中痛み ■ 胸が締め付けられるような痛み ■ 胸部が圧迫されるような痛みが続く ■ いままで経験したことがないような痛みが続く ■ 急な息切れ、呼吸が出来ない 	<p>救急車 119番</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 突然の激しい腹痛 ■ がまん出来ないような腹痛が続いている ■ 血を吐いている ■ 便に血が混ざる、または黒い便がでる ■ 冷や汗を伴う強い吐き気 	<p>救急車 119番</p>